

YMCA健康福祉専門学校

健康福祉ニュース

What's New!

- ・ 30kmチャリティー
ウォーキング報告
- ・ 卒業生が来校！

見せ物？魅せる物？

集団リンチや大麻問題で大揺れだった日本相撲協会ですが、今度はやくざ観戦に野球賭博。大相撲ファンとしては本当に残念な限りです。今朝の電車でも高校生が琴光喜の野球賭博関与の事件のことを周囲も気にせず大きな声で話していました。

「・・・大相撲ってスポーツだよな？」

「相撲はアマチュア競技にだってあるんだから、スポーツでしょ！」

「いやあ・・・それは相撲でしょ！」

「じゃあ大相撲は？」

「あれはショウ(Show・見せ物)だよ！」

と話しているのを聞いて「あっ！そうかも知れない」と改めて思いました。確かにアマチュア相撲は、他の競技同様に日頃からトレーニングを積み、決められたルールに従って勝敗を決めるスポーツです。かつて我が母校の高校でも、実は相撲部が全国優勝をしたことがありまして、入学時に相撲部員から勧誘されたこともありました。しかし、大相撲は、日本古来の奉納相撲を起源として江戸時代から続く職業的な最高位の力士たちによって行われる神事や武道、また、商業的な相撲興行であって「見せ物」という側面を強く持っているようですね。ですから、その母体となる力士・関係者の集団・社会までも含んで大相撲なわけです。八百長問題も時々騒がれますが、そういったことが起きやすい伝統や制度が昔から大相撲という世界には存在していたことも、おそらく事実なのでしょう。まあ、反社会的組織や天皇家が深く関与しているなんて本の一握りの限られた人のみが知る、という範疇(はんちゆう)であって、一般市民にとっては、考えも及ばないことでしょうかね。今回の事件、果たして全貌が明らかになるのでしょうか。長い歴史の中で大相撲という世界そのものがブラックボックスのまま、現代社会の中でもその存在を許されていた・・・と言えるかも知れませんね。

さて、私がこどもの頃、プロレスがJR戸塚駅の操車場跡で開催されたことがありました。ジャイアント馬場に豊登・・・古い話ですね。観戦している時、近くの大人たちが「プロレスは見せ物・・・本気でやったら死んじやうだろ！」って話していたのを覚えています。また、これもかなり古い映画ですが、ロバートレッドフォードが主演した「ナチュラル」というメジャーリーグの映画の中で、「毎回、力の限りに戦ったら体が持たない。俺たちはこれが仕事なんだから・・・」という台詞がありました。世界一に輝いたWBC日本チームで、イチロー選手が「見ている人を感動させるは、最高のプレーヤーが最高のプレーをするからだ」という名言がありました。プロスポーツの世界には、職業としている以上、体が資本。死力を尽くして戦うなんてナンセンスなのでしょう。今回のFIFAワールドカップサッカーが、最高のプレーヤーによる最高のプレーであって欲しいと祈りたい気持ちです。プロスポーツが、優勝という名誉をかけた真剣勝負でなければならないとは決して思いませんが、そうあって欲しいと強く願っています。



YMCA健康福祉専門学校
校長 小林 一郎



みんなのまえで面接指導デモンストレーション
突然の指名でも堂々と答えていました

就職ガイダンス

ついに今年も就職ガイダンスが始まりました。YMCA健康福祉専門学校では毎年、2回の就職ガイダンスを実施し、マナー講座と模擬面接、就職先となる高齢者施設、障がい者施設、保育園、スポーツクラブの採用担当者からのメッセージ、そして卒業生との交流会を行っています。

カリキュラムにもある「サービス演習」講師、野村久美子先生からは今年もビシビシ厳しいお言葉…それでも身だしなみや礼儀作法の就活テクニックを学生たちは一生懸命メモしていました(面接時に「一生懸命がんばります」は禁句だそうです…)。面接指導のデモンストレーション

では、校長先生からまたまた厳しい質問…実際の面接では自分自身が何をしてきたか、これから何をしたいかきちんと整理しておくことの大切さを学びました。

卒業生からは就職活動はどのように進めたか、面接や実技ではどんなことが大切だったか、今の仕事について、学生のときにもっとやっておけばよかったと思ったことなどをお話してもらいました。自分の職場の勤務体系や給与、昇給の話などには在校生も興味津々！有意義な2日間となりました。



インストラクターの石井さん



子どもの気持ちになってみようねー

授業の風景 ～乳児保育より～

健康福祉科、福祉スポーツ科2年生の「乳児保育」の授業をのぞいてみました。「子どもの気持ちになる事が大事です」という先生からは1人1本のクレヨンを手渡されました。

まずはけむりのように、ウサギのように、波のように、など「クレヨンで自由に線を描く」ことを体験します。

ワーワー言いながら、描かれた模造紙から次に先生は、「この中で、何かの形に無得るものを探しましょう」。

「ここが顔ー」「ここに星がある～」など

お互いの線が交じり合ったところに、様々な新しい形を発見。さらに絵の具を使って色づけしたあとは、大きなこいのぼりが完成しました。子どもたちの自由な表現から、共同制作につながった授業でした。



表彰後にみんなで、
一人ひとりの表彰理由にみんな感激。

ユースリーダーが「奉仕賞」を受賞

ユースリーダーとして、キャンプリーダーや水泳リーダー、サッカーリーダー、学童保育リーダーとして必要なトレーナーを受けて、12ヶ月以上の活動に参加した、初級認定リーダーが横浜YMCAより「奉仕賞」を受賞しました。YMCA健康福祉専門学校からは今年、13名の学生が「奉仕賞」を受賞しました。忙しい学生生活を送りながら、指導案が書けないと頭を抱えながら、一生懸命子どもたちと、そして地域の方々と向き合った学生たちに拍手！です。

【奉仕賞受賞者】

相原未知さん(学童保育・健康福祉科3年)
武内舞さん(学童保育・健康福祉科3年)
小瀬村和馬さん(学童保育・健康福祉科3年)
真田有希さん(学童保育・健康福祉科3年)
名古屋依里さん(学童保育・健康福祉科3年)
大木望里さん(水泳・福祉スポーツ科専攻科)
窪田明日香さん(水泳・福祉スポーツ科専攻科)
濱田詩帆子さん(水泳・福祉スポーツ科専攻科)
関根明日香さん(体操・福祉スポーツ科専攻科)
嶺信成さん(体操・福祉スポーツ科専攻科)
山下裕二郎さん(体操・福祉スポーツ科専攻科)
横山愛美さん(体操・福祉スポーツ科専攻科)
佐原和紗さん(キャンプ・健康福祉科3年)

本厚木ー江ノ島30kmチャリティーウォーキング

学校のある本厚木から江ノ島までのおよそ30kmを、6名から8名ほどのグループで歩く「30kmチャリティーウォーキング」が4月30日に行われました。目指す江ノ島はなかなか近づかず、初めて参加する1年生はほとんど無口で…。この距離を、自分自身のペースだけを考えて歩くことはそんなに難しくありません。ただ、自分以外のメンバーの体力やペースを認めること、仲間を思いやること、そんな気づきが大事です。みんなで一緒にゴールをきった時の満足感は最高！大きなケガや事故もなく閉会式を行うことができました。今年はお弁当代から、27,000円が横浜YMCA国際・地域協力募金へ充てられました。



卒業生がたくさん遊びに来てくれました！



清野さん、松尾さん、穴見さん、石上さん
(介護福祉科卒業生)

穴見由香里さん
2007年度介護福祉科卒業
介護福祉士・社会福祉主事任用資格取得
介護老人福祉施設シャローム勤務

在学中の実習で今の職場にお世話になり、「就職するならここ！」と思って働き始め3年目になります。自分が体を壊してしまったときなどつらいこともあるけれど、利用者さんと職員と一緒に楽しい時間を過ごせることがこの仕事のやりがい。YMCAで経験したことは自分の積極性につながっているのかもしれないと思っています。介護は本当に素敵な仕事！同じ道にたくさんの人に進んでほしいです！

井上秀美さん
2006年度福祉スポーツ科専攻科卒業
保育士・幼稚園教諭・
社会福祉主事任用資格取得
YMCAあつぎ保育園ホサナ勤務

母校のある厚木Yの保育園で0歳児クラスを担当しています。専門学校生のときに水泳リーダーの活動でYMCA保育園に興味を持って、就職を決めました。リーダー活動での経験や学校でのキリスト教について学んだことは、同じYMCAなこともあり、とても役立っています。前にいた保育園で、異動の前の日に保護者の方からお手紙を頂きました。子どもと保護者ともに良い関係を築いていきたいです。



落合さんと井上さん (福祉スポーツ科卒業生)

YMCA健康福祉専門学校 2010年度のカレッジ・イン

YMCA健康福祉専門学校では、年間を通して体験入学(カレッジ・イン)を実施しています。毎回、午前と午後の2回開催します(9:30～/14:00～)。

専門職の先生や在校生に気になることを何でも聞いてみよう!

7月3日(土)	7月17日(土)	7月31日(土)	8月2日(月)
8月3日(火)	8月21日(土)	8月28日(土)	9月11日(土)
9月25日(土)	10月9日(土)	10月23日(土)	11月6日(土)
11月6日(土)	11月20日(土)	12月11日(土)	12月18日(土)
午前と午後の2回開催!			



●●カレッジ・イン推薦で受験ができる●●

カレッジ・インでYMCAのこと、学校・学科のことを理解してもらえたかどうか、そして参加した皆さんの夢がYMCAでかなえられるかどうかを確認します。その結果「カレッジ・イン参加証」が発行されます。この参加証をもって、入学試験において「カレッジ・イン推薦入試」を受験することができます。カレッジ・イン推薦入試はなんと書類選考のみでの受験が可能になります。



●●夏のイベント開催!!●●

保育園での保育士体験、高齢者施設の見学会、子供たちへのスポーツ指導体験など、YMCAならではの体験イベントがいっぱい! 詳しくはHPをご覧ください!



YMCA健康福祉専門学校

こども総合科
福祉スポーツコース
人間福祉コース
こども支援コース
介護福祉科

〒243-0018
厚木市中町4-16-19

電話 046-223-1441
FAX 046-223-2101
Email: ymkenko@yokohama-ymca.or.jp
HP: <http://yokohamaymca.ac.jp/health>



小田急線本厚木駅から徒歩5分
本厚木駅周辺にはミロードをはじめたくさんのお店もあり便利です。有名ラーメン店もありますよ!

社会福祉士・介護福祉士をめざすなら!!
<http://yokohamaymca.ac.jp/health/>

Believe in your dreams!

～夢をカタチにする～

YMCAではさまざまな活動を通して次のことを学びます。

- 「自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること」
- 「家族、地域のひとりひとりとして責任があること」
- 「世界と地球を見つめ、考え、行動すること」
- 「ボランティア精神とリーダーシップを身につけること」
- 「すこやかな心と体を育むこと」

そしてこれらを実現するために、次のことを大切にします。

- 「Caring(思いやり)」「Honesty(誠実さ)」
- 「Responsibility(責任感)」「Respect(尊敬心)」

YMCA健康福祉専門学校では、カリキュラムや学校行事を通じて4つの大切な価値を意識する機会を取り入れています。将来、福祉・保育・スポーツの現場で活躍する学生のみなさんに、他者への思いやりの心を持ち、相手を敬い、自分の行動に責任を持ち、誠実に取り組んでいく専門職になってほしいと願っています。